

1棟の建物の延べ面積が1万㎡以下の場合

平成26年4月1日から適用

特定建築物がどれに該当するか選択してください。

(1)建物用途	(2)主たる用途 ※	(3)住宅用途の規模	(4)省エネ法判断基準の適用		
			住宅	非住宅	
				熱負荷	設備
住宅用途の建築物	住宅用途	(問わない)	H11年度基準 (Q値、μ値) H25年度基準 (U _A 値、η _A 値)		
住宅以外の用途の建築物	住宅以外の用途			PAL	一次エネ
				PAL*	一次エネ
住宅及び非住宅用途からなる複合建築物	住宅用途	(問わない)	H11年度基準 (Q値、μ値)	(問わない)	
			H25年度基準 (U _A 値、η _A 値)	(問わない)	
	住宅以外の用途	床面積が2千㎡以上	H11年度基準 (Q値、μ値)	PAL	一次エネ
				PAL*	一次エネ
			H25年度基準 (U _A 値、η _A 値)	PAL	一次エネ
				PAL*	一次エネ
床面積が2千㎡未満	(問わない)	PAL	一次エネ		
		PAL*	一次エネ		

適用する様式を確認してください。

様式種別
④2013(旧住宅/PAL/一次エネ)様式
①2014(新住宅/PAL*/一次エネ)様式
④2013(旧住宅/PAL/一次エネ)様式
①2014(新住宅/PAL*/一次エネ)様式
④2013(旧住宅/PAL/一次エネ)様式
②2014(旧住宅/PAL*/一次エネ)様式
③2014(新住宅/PAL/一次エネ)様式
①2014(新住宅/PAL*/一次エネ)様式
④2013(旧住宅/PAL/一次エネ)様式
①2014(新住宅/PAL*/一次エネ)様式

作成する取組評価書を確認してください。

住宅用途		非住宅用途	
作成有無	作成するシート数	作成有無	作成するシート数
作成	1シート		
作成	1シート		
		作成 (主たる用途)	1シート
		作成 (非住宅用途全体)	1シート
作成	1シート		
作成	1シート		
作成	1シート	作成 (主たる用途)	1シート
作成	1シート	作成 (非住宅用途全体)	1シート
作成	1シート	作成 (主たる用途)	1シート
		作成 (非住宅用途全体)	1シート

※作成する取組評価書について

特定建築物に複数の建物用途がある場合には、取組評価書の作成を省略できる用途があります。

上表で案内している「作成する取組評価書」は、省略可能な用途は省略することを前提として、最低限作成しなければならないものを示しておりますので、ご注意ください。

詳細は東京都建築物環境配慮指針の規定をご確認ください。

<http://www7.kankyo.metro.tokyo.jp/building/>

※主たる用途の取扱いについて

原則、省エネ計画書の用途ごとの延べ面積が最大である用途を「主たる用途」とします。

ただし、当該建物に付属する駐車場等の部分(省エネ計画書では工場等用途)の延べ面積が最大になってしまう場合には、どの用途を主たる用途とするか都へ協議してください。

●各様式をダウンロードしたい方は様式種別欄の各様式をクリックしていただければ、ダウンロードサイトへアクセスできます。

●平成26年4月1日から適用される制度の改正概要をご覧になりたい方は、下記のアドレスにアクセスしてください。

<http://www7.kankyo.metro.tokyo.jp/building/index.html>